

ペットの飼い主のみなさんへ 災害時にペットを連れて避難する際のお願い

災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則で、市の避難所へはペットを連れて避難することができます。

避難する際は、動物が苦手な人やアレルギーのある人に配慮して、飼い主として責任ある行動を心がけましょう。



※ 安全な場所にいる人は、避難の必要はありません。

※ ペットのストレスを避けるためにも、ペットホテルや親戚・知人宅など、事前に一時預かり先を検討しておきましょう。

※ 避難場所で受け入れることができるペットは、犬や猫、その他小動物です。人とペットの避難スペースは分かれています。同室ではありません。



《 避難する際の持ち物&ルール 》

1. ケージ

 安全面・衛生面から、ペットは必ずケージに入れてください。



2. ふん尿の処理用具

【例】ふんの処理袋、トイレットペーパー、ペットシート、雑巾など

 ペットの避難スペースは、飼い主が責任を持って清掃してください。消毒にもご協力ください。

 ゴミは、各自で持ち帰ってください。



3. その他ペット用避難用品

【例】ペットフード・水、器、犬の場合はリード、ケージへの掛け布（ペットを落ち着かせるために有効）など

 ペットの世話に必要なものは、飼い主が用意してください。



CHECK!

飼い主自身もペットも守るために日頃からやるべきこと

- ワクチン接種やノミダニ駆除など、ペットの健康管理をしている
- ペットに迷子札やマイクロチップなどをつけている（犬の場合は鑑札と狂犬病予防注射済票も）
- ケージに慣れさせるなど、ペットにしつけをしている
- ケージなどのペット用の避難用品をすぐに持ち出せるよう準備している
- 自宅から避難場所へのルートを確認している



ホームページ(ペットの災害対策)はこちら→

【問い合わせ先】 小千谷市 環境共生課 環境衛生係 (TEL:0258-83-3566)